目次

- 1. 同梱物確認
- 2. リセット・ソケット設置
- 3. QMK確認
- 4. PCB・プレート組立
- 5. ケース組立
- 6. 終わりに

1. 同梱物確認



ゴムシート

2. リセット・ロータリーエンコーダー

リセットスイッチを表から設置します。 付属のソケットをスイッチ裏に設置して下さい。 スイッチとトレードオフですがロータリーエンコーダー (Alps EC12シリーズ互換)も2個まで設置できます。

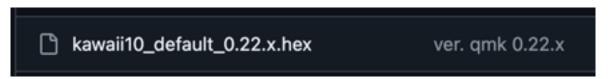


3. QMK確認

試験用のキーマップが焼いてありますので、 パソコンに接続して動作するかテストしてください。 また、QMKは下記URLにあるので参照してください。



ファームウェアについては2025/3時点のremapに対応している下記がインストールされています。ロータリーエンコーダーを使うなど自分で作る場合は上記QMKで設定してください。



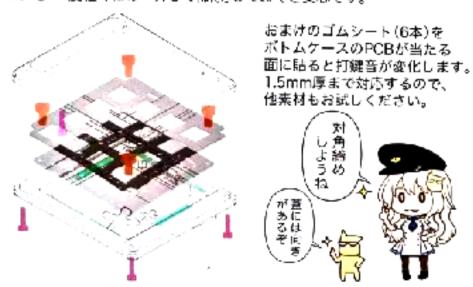
4. PCB・プレートの取付け

トッププレートをガイドにしながらスイッチを設置して下さい。 スイッチはMX互換スイッチに対応していますので、 お好きなスイッチをお使いください。



5. ケース組み立て

PCBは短いナットを4本、ケースは長いナットを4本使います。 塗装が厚いため、キリコが発生します。組み上げる前に、 キジを「一度軽く締め→外して掃除」しておくと安心です。



ケースは余裕を持って作っているのでPCB設計などもぜひお試しください。 それでは良いテンキーライフを!